

JA共済CUP2024

第51回茨城県学年別（低学年）サッカー大会茨城県大会県西地区予選 要項

1. 主 催：公益財団法人 茨城県サッカー協会
2. 主 管：公益財団法人 茨城県サッカー協会 第4種委員会
3. 特別協賛：全国共済農業協同組合連合会茨城県本部
4. 後 援：茨城県スポーツ少年団本部
5. 茨城県大会：

<大会日程>

第1日目：11月2日（土）1回戦・2回戦 県内16会場（県南4他3）

第2日目：11月9日（土）ベスト16・準々決勝 県南地区4会場

第3日目：11月30日（土）準決勝・決勝 ひたちなか市陸上競技場

2024年度日本サッカー協会第4種に登録（団体・選手共）済みで地区大会において本大会の出場資格を得た64チーム

県東：8 県西：11 中央：17 県南：21 県北：7

<県大会抽選会>

2023年10月27日（日）午後2時～

会場：東海村産業・情報プラザ 3F会議室

抽選方法：運営役員にて抽選を実施し、抽選会の模様はYouTubeでライブ配信します。

チャンネル：茨城県サッカー協会U-12

URL：別途報告

6. 参加資格：

- ①エントリー選手は20名以内とする。ただし、4年生のみで20名を超えるとき登録は認める。
- ②地区大会から県大会に至るまで同一参加選手が異なる「加盟チーム」または「準加盟チーム」への移籍後、再びこの大会に参加することはできない。エントリー票については地区大会にて提出したものとし選手の追加登録、変更は認めない
- ③有資格審判員を2名、JFA公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）保有者を1名帯同すること。またクラブウエルフェアオフィサー講習を受けたものがチーム内に1名以上有すること。
- ④スポーツ傷害保険に加入済みであること。
- ⑤参加選手は健康であり、保護者の同意を得ること。
- ⑥当日引率指導者はチームを掌握する責任ある指導者であること。また、ベンチ入りするチーム指導者、スタッフの内1名以上がJFA公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）を有し常時ベンチ入りできること。またベンチ入りする指導者、スタッフはJFA公認指導者ライセンスもしくは有資格審判証を保有すること。

7. 大会日程、形式：（大会参加チーム数によりブロック数等は変更になる場合があります）

1日目 2024年9月22日（日） 県西地区各会場（予備日：9月23日（月）祝）

リーグ戦方式とする

- ①試合は参加チームを各ブロックに分けリーグ戦を行う。
- ②順位決定：リーグ戦の順位決定は、勝ち点（勝ち3点・分け1点・負け0点）の多いチームを上位とする。勝ち点の合計が同一の時は次の順により決定する。
 - ①得失点差の多いチーム
 - ②総得点の多いチーム

- ③当該チーム同士の対戦成績 ④ P K方式

(P K方式は2チームの時行い、それ以外は抽選とする)

※棄権チームがあった場合のスコアは、【 3 - 0 】とする

8. 競技規則：本大会要項に定められている事項を優先し、当該年度の（公財）日本サッカー協会「8人制競技規則」による。但し、「8人制競技規則」に記載がない場合は2024/2025年サッカー競技規則による。

9. 競技規程：以下の項目については本大会の規程を定める。

①フィールドの大きさ

- ・68m×50mを基本とする。
- ・ペナルティーエリア=12m
- ・ペナルティーマーク=8m
- ・ペナルティーアーク=半径7m
- ・センターサークル=半径7m
- ・ゴールエリア=4m
- ・ゴールの大き=少年用（W5m×H2.15m）
- ・交代ゾーン（ベンチ側）=ハーフウェーラインから左右3m

②試合球は公認4号球とする。各チーム持ち寄り

③試合時間は30分（前後半各15分、3分間のクォーリングブレイクを取入れる）

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則5分間

PK方式に入る前のインターバル：原則1分間とする。

④審判員：1人の主審と第4の審判員1人及び副審判員2人で運営する

⑤メンバー表：各試合開始30分前までに本部へ1部提出する。

メンバー表にはベンチ入りするJFA公認指導者（D級以上のコーチライセンス保有者）の名前とライセンスNo.を記載し提出する。

⑥競技者の数：8名(8名に満たない場合は試合を行わず、得点0対3とし敗戦したものとみなす。試合途中で怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。)

⑦交代できる競技者数：12名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。（交代要員はユニフォームと異なる色のビブスを着用すること。）

⑧競技者が交代要員と交代する場合、次のとおり行う。

- ・交代が行われることについて、事前に審判員に通知する必要はない。
- ・交代して退く競技者は交代ゾーンからフィールドの外に出る。
- ・交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ・交代は、ボールがインプレー中またはアウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合停止中に入れ替わることができる。

⑨ベンチに入ることの出来る人数：交代要員12人以内、指導者、スタッフは2名以上3名以下(これに反した場合には、チーム役員に対し、注意喚起を行う。)なお、指導者、スタッフ3人のうち1人以上がJFA公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）を有する事。またベンチ入りする指導者、スタッフはJFA公認指導者ライセンスもしくは有資格審判証を保有する者とする。

⑩負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場できる人数：主審の指示により最大2名以内とする。

⑪テクニカルエリアを設置する。

10. 懲 罰：

- (1) 主審より退場を命じられた選手及び退席を命じられた役員は、自動的に本大会次回戦の試合1試合の出場停止処分を受ける。追加的処分については（公財）日本サッカー協会懲罰基準に準拠して（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会内規律・フェアプレー部で協議し、（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会が決定する。
- (2) 本大会期間中に（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会において出場停止処分の罰則が決定されながら、本大会の終了によって残存した出場停止処分については、順次次の公式戦で適用される。
- (3) 本大会で累積された警告が2回となった場合、自動的に本大会の次の試合1試合の出場停止処分を受ける。警告の累積による出場停止を繰り返した場合、2回目以降も1試合の出場停止処分とする。ただし、違反行為の内容によっては、追加的処분을（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会内規律・フェアプレー部で協議し、（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会において決定する。
- (4) 同一試合で2回警告による退場を命じられた選手は、自動的に本大会次回戦の試合1試合の出場停止処分を受ける。ただし、試合出場停止により処分されたものとし2回の警告は累積されない。
- (5) 累積された警告での出場停止処分及び警告の累積は、本大会終了時をもって効力を失う。
- (6) 出場資格がない選手が本大会の試合に出場した場合、それが判明した時点で没収試合とし、当該チームの0-3の敗戦として試合を打ち切る。この該当チームの懲罰については（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会内規律・フェアプレー部及び（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会にて協議の上決定する。
- (7) メンバー表と選手証（Webから出力された選手証チーム一覧でも可）が規定時間までに提示ができないチームに関しては、それが判明した時点で参加資格がないチームとみなし0 - 3の不戦敗とする。この該当チームの懲罰については（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会内規律・フェアプレー部及び（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会にて協議の上決定する。
- (8) 指導者ライセンス保持者（D級以上）1名、有資格審判員2名が帯同出来ないチームに関しては、それが判明した時点で参加資格のないチームとみなし、当該チームの不戦敗とする。この該当チームの懲罰については（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会内規律・フェアプレー部及び（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会にて協議の上決定する。
- (9) 本要項内に規定されたユニフォームを準備できなかった時点で参加資格のないチームとみなし、当該チームの0 - 3不戦敗とする。この該当チームの懲罰については（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会内規律・フェアプレー部及び（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会にて協議の上決定する。
- (10) ピッチ内外での不適切な言動や重大な違反行為及び本実施要項に記載のない違反行為に関する懲罰事項は、事実確認のヒアリングを実施の上（公財）日本サッカー協会懲罰規程に基づき（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会内規律・フェアプレー部で協議し、（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会が決定する。

11. ユニフォーム：

- ① アンダーシャツの着用は、ユニフォームの袖の主たる色と同色を基本とするが、チーム内で同色のアンダーシャツであれば、ユニフォームと異色であっても着用を認める。アンダーショーツも同様の考え方とする。尚、チーム内に、着用している競技者と着用していない競技者がいても構わない。
- ② メンバー表に記載されているゴールキーパーがフィールドプレーヤーとして試合に出場する場合、メンバー表に記載されている番号を付けたフィールドプレーヤーのユニフォームを着用すること。
- ③ フィールドプレーヤーがゴールキーパーとして試合に出場する場合、
 - I フィールドプレーヤーはメンバー表に記載されている番号と同じ番号の副ユニフォームの着用を認める。その際

の着用はシャツのみで良い。

Ⅱ 相手チームのユニフォームと色彩が類似する可能性がある為、試合前のマッチミーティングにおいて、予め打ち合わせしておく事。

Ⅲ 副ユニフォームも相手チームと調整が出来ないときは、ゴールキーパーが着用していたユニフォームもしくは同色の上衣のみフィールドプレーヤーが着用することを認める。

Ⅳ 前途の対応がすべて困難な場合のみ、最終的な手段としてビブスの着用を考慮する

④ゴールキーパーのユニフォームについて、当日にゴールキーパーが欠場する場合であっても必ずゴールキーパーのユニフォームは試合会場へ持参すること。また、ゴールキーパーは試合開始時には必ずゴールキーパーのユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を着用すること。

⑤ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は、正のほかに副として正と色彩の異なり判別しやすいユニフォームを用意し、各試合に必ず携行すること。

⑥ユニフォームの決定は主審が両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。また、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ、ソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

⑦ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合はソックスと同色でなくても良い。

⑧シャツの前面・背面にはメンバー表に登録した選手番号をつけること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。

⑨ユニフォームの張り番については複数名が張り番号の場合は、チーム内統一でユニフォームと同じ色の生地と同様の書体の番号を張り付け、生地の4辺から手指が入らないように安全に縫い付けられたものとする。尚、張り番号が1名の場合は、生地の4辺が安全に縫い付けられていれば、生地の色や書体は問わない。

⑩ユニフォームの色はエントリー用紙提出後以降の変更は認めない。

⑪その他の事項については（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。

1.2. 参加申込：

「エントリー用紙」**4部**および「個人情報及び肖像権利用に関する同意書」**1部**は地区大会抽選会時に地区事務局へ提出する。各地区茨城県大会出場チームのエントリー用紙2部については、地区事務局が取り纏めのうえ、茨城県大会抽選会時に大会事務局へ提出する。

1.3. 抽選会：**2024年8月24日（土）**

開 会：**午後3時より受付開始、午後3時30分締切り**

会場名：坂東市生子菅農業構造改善センター

住 所：茨城県坂東市生子新田879-1（生子運動公園サッカー場となり）

※抽選会参加者は、説明を受けた内容を必ずチーム内へ周知できる方の参加でお願い致します。

1.4. その他

(1) チームはエントリー選手の選手証（写真貼付されたもの）を試合会場に持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。（web my ページから出力された選手証（写真貼付されたもの）チーム一覧表でも認める。）

(2) 第1試合競技開始時間の50分前に代表者ミーティングを開催する。代表者ミーティングにおいては、選手証の提出、帯同審判員審判証の確認（スマホ対応可）、指導者ライセンス証、（スマホ対応可）、競技規定の確認、ユニフォームの決定（正・副ユニフォームを持参すること）、諸注意事項の説明等を行う。

(3) 有資格審判員**2名**が帯同出来ない時、指導者ライセンス保持者が帯同出来ない時は出場資格がないものとする。代表者ミーティングに遅刻しそうなときには50分前までに必ず会場責任者に連絡を行う事。

- (4) ベンチに入るJFA公認指導者D級コーチライセンス以上を有する役員及び審判員は、JFA公認指導者ライセンス証（写真添付されたもの）又は、審判員証（写真添付されたもの）を透明なケースに入れ、首から下げて、試合開始前整列時から試合終了時まで掲示すること。透明なケースは各チームが準備し携行すること。（ケースのサイズや色彩は問わない）
- (5) 審判員は試合開始整列時にベンチ入りの役員のJFA公認指導者ライセンス証を確認する。
- (6) 主催者側は大会中の事故、けが等について一切の責任を負いません。
- (7) 会場での撮影については盗撮防止等の観点からHP上に掲載されている誓約書を試合会場に提出した人のみ許可します。必ずビブスを着用した状態で各チーム2名までとします。（ビブスの色は試合を行う両チームのユニフォームの色と被らないこと）尚ビブスについては各チームにて用意すること。
- (8) 大会日程についてはチーム事情にて変更は認めません。選手の学校行事による変更申請については認め、抽選会後の対戦チーム間及び県西地区委員長と日程を協議し、決定する事。
- (9) 試合日程に関して、選手、指導者、審判員の安全と健康を優先に、変更することがあります。

15. マッチコーディネーションミーティング（代表者打合せ）

第一試合開始50分前に本部前でおこなう。チームの監督（又はコーチ）、帯同審判員が出席。

<大会当日提出書類及び持参物>

- (1) 選手証
- (2) 指導者ライセンス証／帯同審判員審判証
- (3) ユニフォーム（正・副）、ビブス（交代要員用）

[実施要項の改廃]

本実施要項は、（公財）茨城県サッカー協会4種委員会において改廃できる

[施行・改定日]

2024年8月3日施行

2024年8月13日改訂1

※問い合わせ（公財）茨城県サッカー協会 第4種委員会

県西地区 事務局 相澤 孝之

携帯：090-1651-7306

Email：yurakira33@gmail.com